

リニア中央新幹線計画問題シンポジウム

日時:2018年9月30日(日)、10時~17時 (開場9時30分)

場所:拓殖大学・文京キャンパス 国際教育会館(F館)301教室

資料代:500円 (東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」下車徒歩5分) (地図別紙参照)

(連絡先:①JSA東京支部 TEL/FAX:03-3811-8281, ②事務局 E-mail: s.nakano@d012.dant2.jp 中野)

<報告プログラム>

- 1)10:00~10:10 長田好弘氏(JSAリニア中央新幹線問題研究連絡委員会代表):
開会挨拶~本シンポジウム設置趣旨および本研究会の活動紹介を兼ねて~
- 2)10:10~11:00 桜井 徹氏(国土舘大学経営学部教授):
リニア中央新幹線と鉄道の公共性
- 3)11:00~11:50 大塚康高氏(外環ネット代表、東京外環道訴訟原告団代表):
大深度問題~法的な問題点および現場で起こっている諸問題の解明~
特に都市部において
- 4)11:50~12:20 リニア新幹線を考える相模原連絡会:
相模原の現状報告~地下15mのトンネル上で影響を受ける人達800世帯以上~
- <昼休み 12:20~13:10>
- 5)13:10~14:00 桂川雅信氏(JSA長野支部):
残土問題は住民の生命を守る最前線~長野に見る住民運動とJR東海の誤算~
- 6)14:00~14:20 中野貞彦氏(JSA東京支部):
JSAリニア研究委員会によるリニア新幹線工事実態調査~長野県大鹿村、国道152号線崩落事故など~
- 7)14:20~15:00 山川 元氏(JSA東京支部):
あまりにも酷いJR東海の企業利益を優先するリニア中央新幹線
- 8)15:00~15:40 関島保雄氏(ストップ!リニア訴訟弁護団共同代表):
訴訟の論争点および原告の今後の課題について

<休憩 15:40~15:50>

<総合討論 15:50~16:50>

■フロア発言(予定)

- (1) 松永光司氏(JSA東京支部):リニアの高速走行にともなうトンネル内の急激な気圧変動、車両騒音が、地上環境に与える影響について
- (2) JR新幹線の安全安心を考える懇談会:リニア中央新幹線の安心安全問題はどうか~JR新幹線の職場実体からの視点~
- (3) 希望者
- (4) 質疑応答・討論

9)16:50~17:00 閉会挨拶 長田好弘氏

おもろそ!いこいこ!



誰でも参加できるよ
たくさん来てね!

